

Flebo オフィス (FNX0660) の紹介



フレッツ・オフィス / フレッツ・オフィスワイドに対応
L2-VPN内を更にグルーピング(サブグループ化)が
可能でサブグループ毎にIPサブネット化が可能

Flebo

All rights reserved, Copyright(C) Fujikura Ltd. 2003

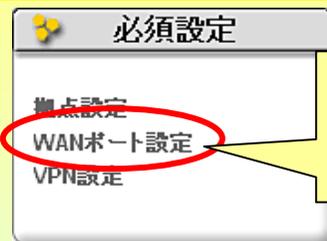


SL71-11-05-1214(2)

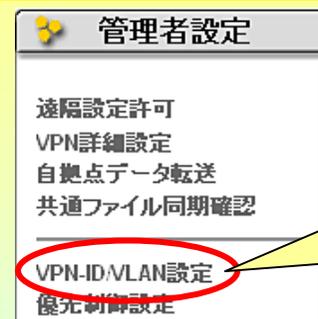
Flebo オフィス (FNX0660) & Flebo (FNX0610)



Flebo オフィス (FNX0660)

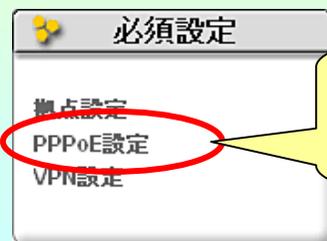


「PPPoE のオン / オフ」や
「払出 IP アドレス」の設定
を行う

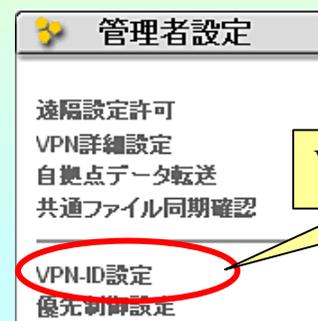


VLAN タグを「透過」もしく
は「マップ」のどちらにす
るか設定を行う

Flebo (FNX0610)



従来どおり FG / FGA の
「ユーザ ID」と「パスワー
ド」の設定を行う



VPN-ID の設定を行う





Flebo オフィス (FNX0660)

必須設定

拠点設定

WANポート設定

VPN設定

PPPoE オフ オン

払出IPアドレス [][][][]

ゲートウェイアドレス [][][][]

設定

PPPoE オフ

「払出 IP アドレス」と「ゲートウェイアドレス」の設定を行う



PPPoE オフ オン

ユーザID [] @

パスワード []

接続

PPPoE オン

従来どおり FG / FGA の「ユーザ ID」と「パスワード」の設定を行う

Flebo (FNX0610)

必須設定

拠点設定

PPPoE設定

VPN設定

ユーザID [] @

パスワード []

接続と確認 接続のみ

従来どおり FG / FGA の「ユーザ ID」と「パスワード」の設定を行う





Flebo オフィス (FNX0660)

管理者設定

- 遠隔設定許可
- VPN詳細設定
- 自拠点データ転送
- 共通ファイル同期確認
- VPN-ID/VLAN設定**
- 優先制御設定

自拠点VPN-ID/VLAN設定 他拠点VPN-ID読出し

VLANタグ 透過する マップする

VPN-ID (デフォルト値は0です)

設定

VLANタグを透過
VLANタグはそのまま透過する設定



自拠点VPN-ID/VLAN設定 他拠点VPN-ID読出し

VLANタグ 透過する マップする

全ての拠点を同一マッピングにする 個別にマッピングにする

VPN-ID VLAN User Priority

設定

VLANタグをマップ
VLANタグをVPN-IDに対応させる設定

Flebo (FNX0610)

管理者設定

- 遠隔設定許可
- VPN詳細設定
- 自拠点データ転送
- 共通ファイル同期確認
- VPN-ID設定**
- 優先制御設定

自拠点VPN-ID設定 他拠点VPN-ID読出し

VPN-ID (デフォルト値は0です)

設定

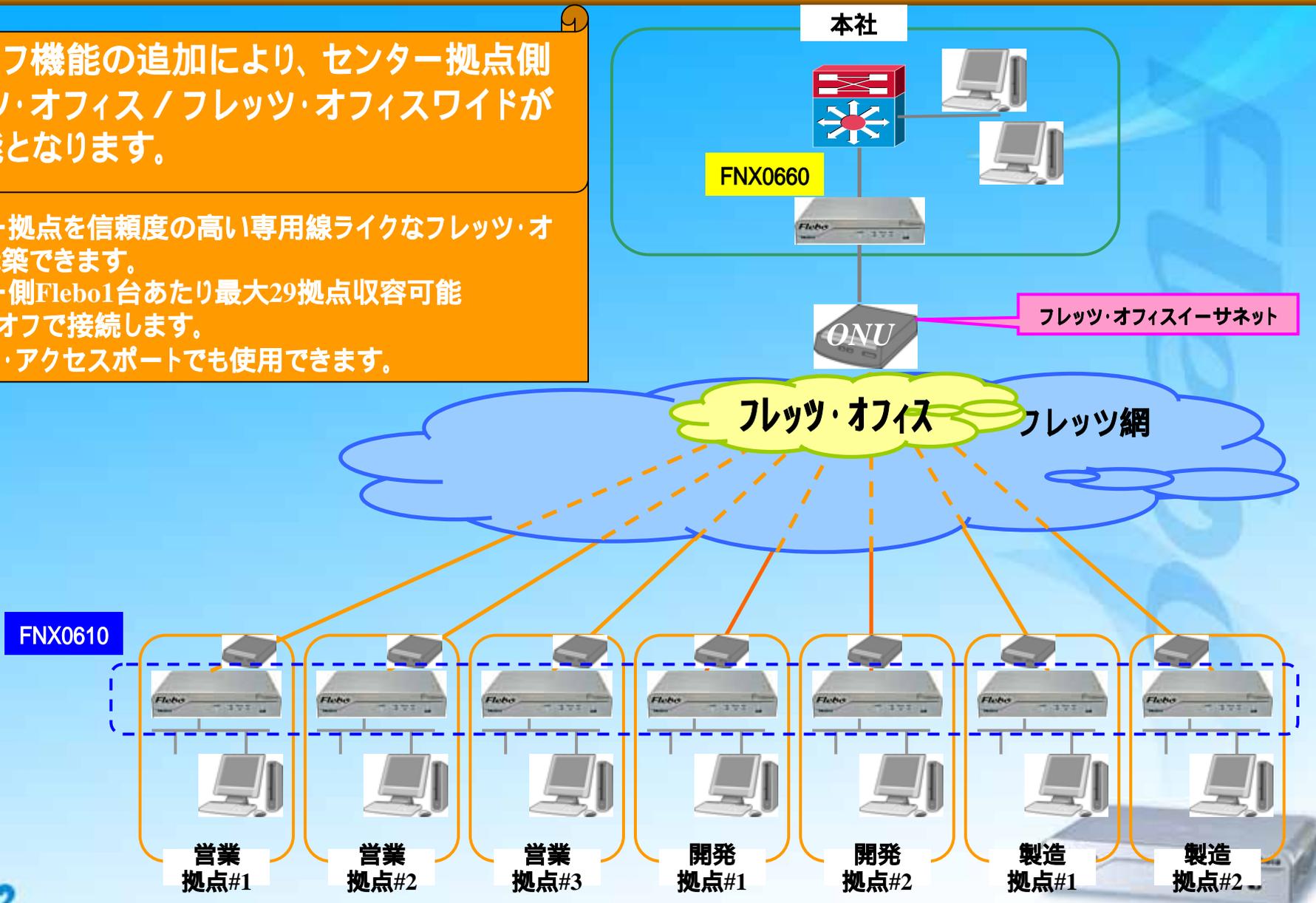
VLANタグを透過
VLANタグはそのまま透過する設定 (FNX0660と同様)



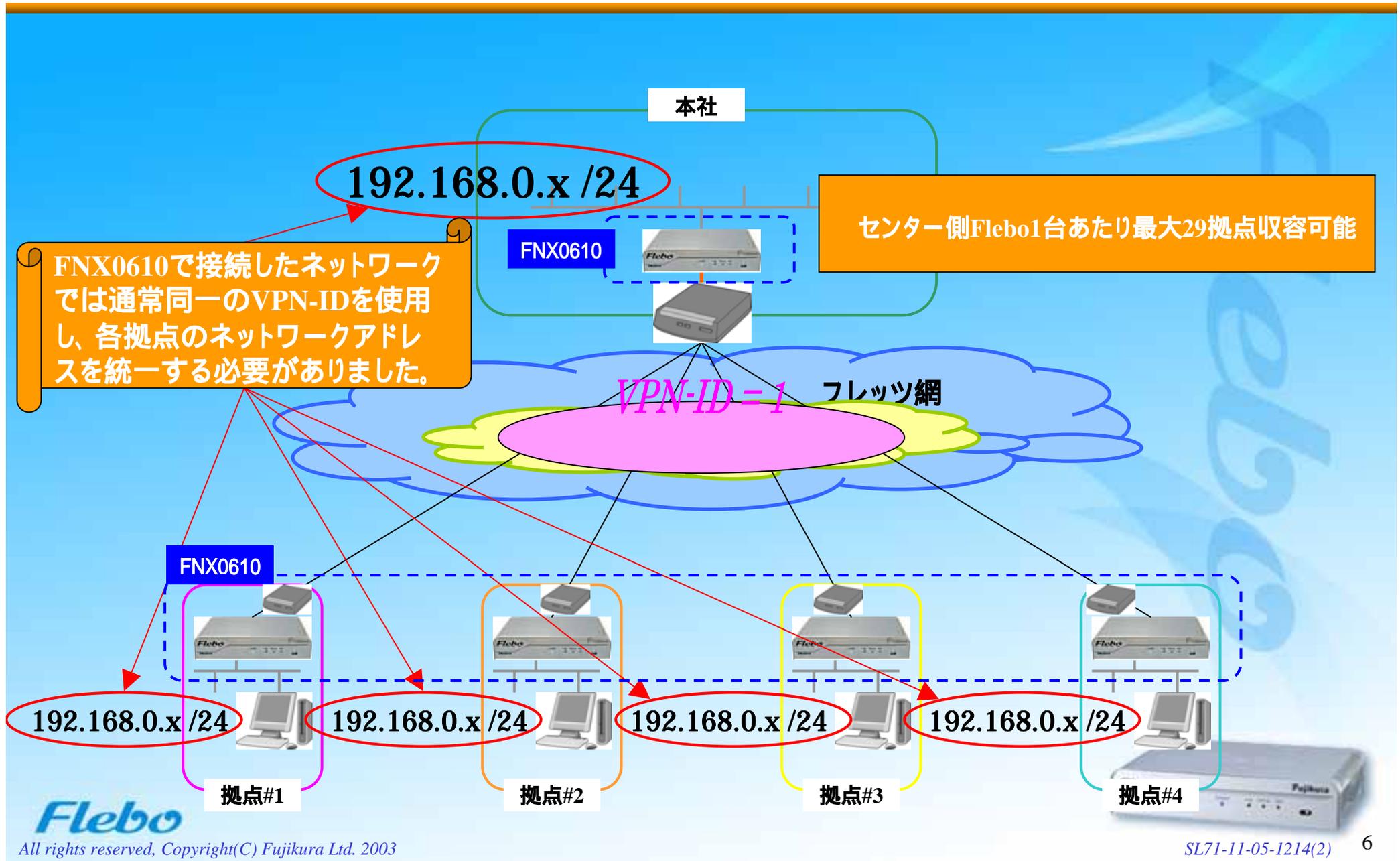
フレッツ・オフィスに対応

PPPoEオフ機能の追加により、センター拠点側にフレッツ・オフィス/フレッツ・オフィスワイドが利用可能となります。

センター拠点を信頼度の高い専用線ライクなフレッツ・オフィスで構築できます。
センター側Flebo1台あたり最大29拠点収容可能
PPPoEオフで接続します。
フレッツ・アクセスポートでも使用できます。



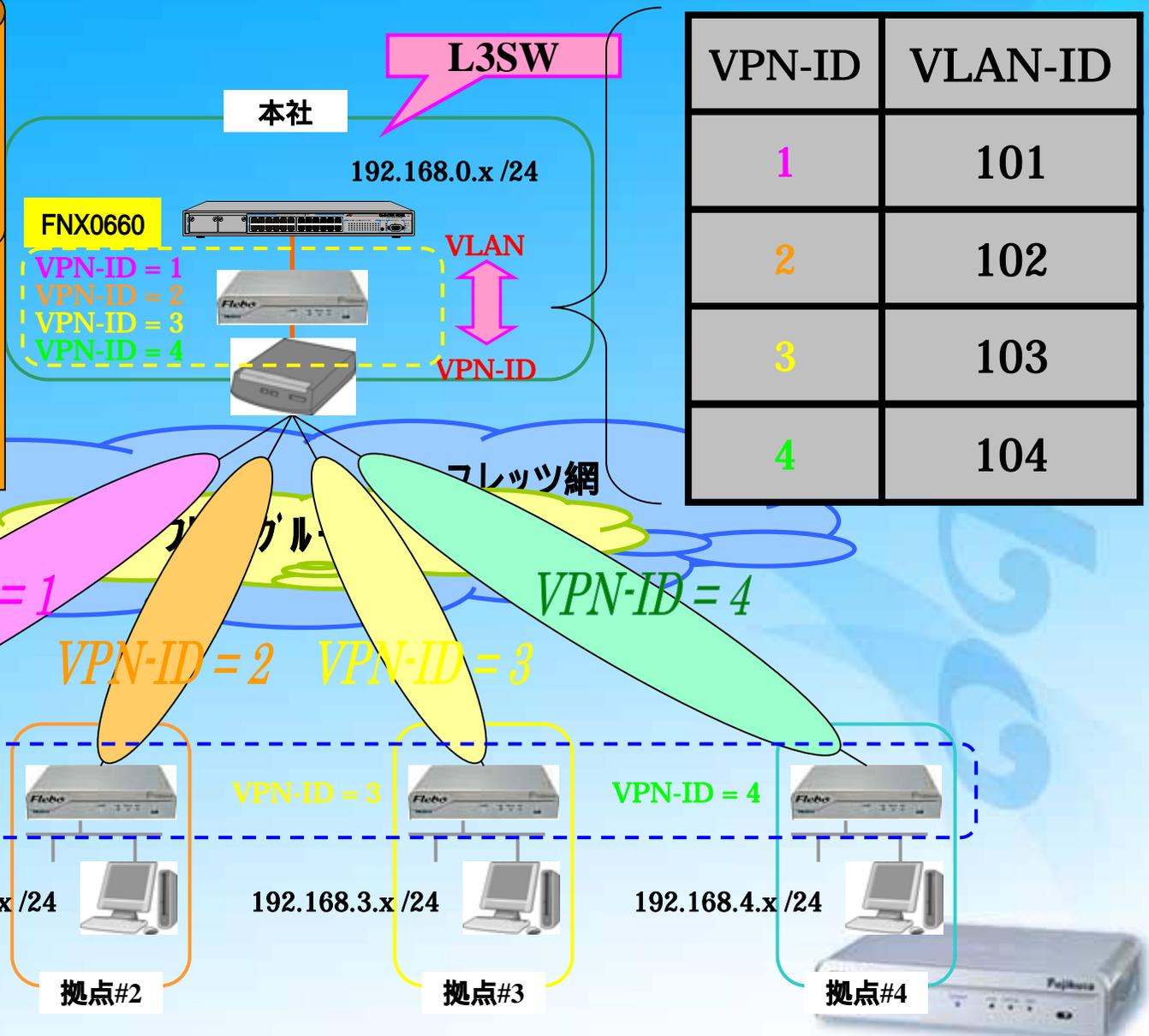
FNX0610のときの構成



サブネット化

VPN-IDとセンター側VLANをマッピングすることにより、VPN内をIPサブネット化することが可能となります。

これにより、既にルータで構成されているネットワークからの移行、収容端末数が多い場合のセグメントの分離などが可能となります。センター側Flebo1台あたり最大29拠点収容可能



参考: パケット転送フォーマット

